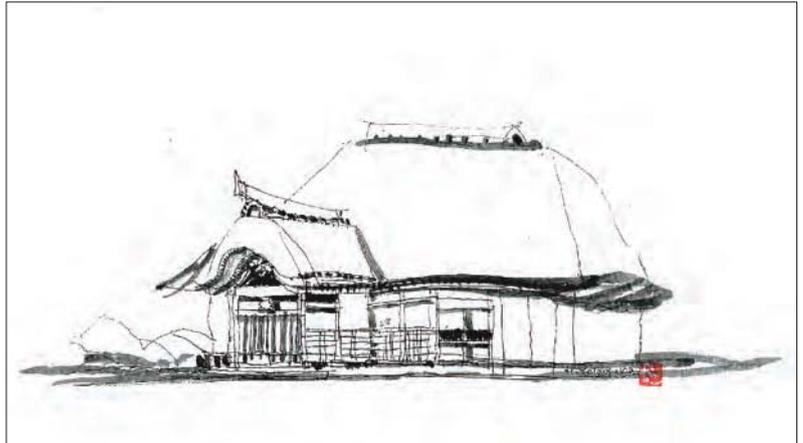




(2017-18年度 国際ロータリー・テーマ)



ロータリー:
変化をもたらす



県指定文化財「富岡家住宅」(土浦市)

ブルーベリーについて

大関竜太郎 (測量技師)

卓話でお話を致しましたブルーベリーについて詳しく書かせて頂きます。ブルーベリーは、ツツジ科のスノキ属 (Vaccinium) の小果樹で、その果実が濃い青紫色に熟すことからブルーベリー (Blueberry) と呼ばれています。原産地は南アフリカと言われており、それが中央アメリカを経由して北アメリカへ伝わり、20世紀の初めより、アメリカ、カナダ原産の種類から品種改良を重ねられて現在のような食用になったと聞いています。ただ北欧が原産という説もありますが、いずれにしても欧米では昔から、野生のブルーベリー果実を摘んで食用にしていました。多くの品種がありますが、系統としては数種類に分類できます。日本国内ではノーザンブッシュ、サザンブッシュ、ラビットアイという品種が主に栽培されています。

日本に入ってきたのは戦後、1960年代で、アメリカからラビットアイという品種が輸入され東京で栽培がはじめられました。国内では北海道、東北、関東、近畿など広い範囲で栽培されており、一番関東地方の気候

が生育には合っているようで、関東地方の生産量が一番多いようです。関東地方は寒冷地ではなく過湿でもなく、なにより関東ローム層が酸性の土壌ということで生育には非常に良いようです。余談ですが、ブルーベリーにはアントシアニンが多く含まれており、これが目に良いということで通販などで宣伝されていますが、効果は確認されていないようです。

最後に栽培方法ですが、品種によって違いはあるもののブルーベリーは、酸性の土壌を好みます。日当たりは良い場所に植えて下さい。水やりは適宜、乾き切らないうちに。苗木から育てて、3年ぐらいたら土へ植え付けをしてください。植え付けは早春か秋がお勧めです。収穫時期は6月から9月ですが、ブルーベリーの実を好んで食べる鳥が多いので気をつけて下さい。うちはカラスにいつも食べられています。収穫後はジャムなどにしておいた方が良さそうですが、我が家ではまだ一度も収穫できていません。是非趣味として始められてはいかがでしょうか。

No. 46 2018・6・19

1951年3月6日設立
1951年3月15日RI認証

水戸ロータリークラブ

■例会日
毎週火曜日・12時30分
常陽銀行本店8階

■事務所

■会長 砂押 憲正 ■幹事 衣笠 勤

〒310-0021 水戸市南町2丁目5番5号 常陽銀行本店 別館5階
TEL.029(231)2151(代表) 直通(225)4820 FAX.029(225)4825
E-mail r.i.mito@sage.ocn.ne.jp ホームページ <http://www.mito-rc.jp/>

◇ 社会奉仕委員会



櫻場 誠二 委員長

1. 千波湖水質浄化推進協会との協働

・水戸市内6ロータリークラブやライオンズクラブなど、24団体が参加する千波湖水質浄化推進協会を元々提唱し発足させた水戸RCは、本年も水質改善や生物多様性の実現を目指した「市民ビオトープづくり」を応援した。

本年度事業は、茨城県で本年開催される第17回世界湖沼会議のサテライト会場となる水戸市の千波湖で、6月3日(日)の水戸市環境フェアの事業として実施。(併せて外来種フィッシング等も実施)

2. 茨城県立水戸特別支援学校との就職支援協定事業の実施

・この協定は茨城県立水戸特別支援学校の障害児の就職に関して2015年4月より3か年間として締結され、本年が最終年度のため、来年度の延長を理事会において承認された。

・水戸RC会員企業での障害者雇用や現場実習受入予定等の情報を学校側に提供した。(5月上旬アンケート実施)

・障害児の就業支援のため、県費で支出することができない物品や教材の購入を支援した。(3月末)

3. 新規事業「ホテルネットワークの支援」

・「市民ビオトープづくり」を毎年応援いただいている団体で、ホテル再生プロジェクト事業を実践している逆川こどもエコクラブ、水戸英宏小中学校、常磐大学松原ゼミの三団体の「ホテルネットワーク」を支援する。2017年には逆川こどもエコクラブはこの事業でエコクラブ大賞、水戸英宏小中学校も低炭素杯環境大臣金賞と評価も高い。今後の更なる広がりづくりを支援する。

本年度は4月17日(火)の例会にて、(一社)茨城県環境管理協会環境事業部部長川島省二氏よ

りホテルネットワークmitoについての卓話をいただき、その折に支援金20万円をお渡しした。また、6月9日(土)にホテルの観賞会を実施した。

◇ 青少年奉仕委員会



磯崎 寛也 委員長

今年の青少年奉仕委員会は、但野副委員長、石井委員、原口委員と活動を共にし、皆様の御協力で一年間事業を全うすることができました。

青少年奉仕委員会は、主に四つ活動を担っています。

ライラ、インターアクト、ローターアクト、青少年交換の4つの活動です。

水戸RCはインターアクト、ローターアクトの専門委員会があり、それはどこのRCでもできることではありません。この恵まれた環境に心から感謝しています。

今年のインバウンド長期交換学生Rebecca Catherine Daileyは米国メリーランド州出身です。常磐大学高等学校の一年生、二年生を経験しました。小櫃校長先生のお陰で、学園生活は落ち着いたものでした。担任の柳先生も素晴らしい方でした。ホストファミリーは、8月～鈴木(勝)家、10月～沼田家、2月～二川家でした。4月～現在は鯉沼家で、6月23日帰国します。それぞれが、それぞれの家の習慣と文化のなかで、いろんな体験をレベッカさんにもたりました。レベッカさんは、間違いなく日本を好きになり、日本に対する洞察を深めてくれました。彼女は9月からフィラデルフィアの大学への進学が決まっています。ぜひ日本語をさらに学び、日本文化についてさらに研究してもらいたいです。6月13日に最後の締めくくりとして大久保理事長のご好意によりリリー小学校で日本の子供達と一日触れ合うことができました。彼女にとって素晴らしい1日でした。今後インバウンドの学生の小学校での教師の体験を定例化することを提案します。6月15日に

学校は終了しました。17日第2820地区のROTEXの送別会があり、20日三の丸ホテルで6時から送別会を催し、23日帰国予定です。

アウトバウンド長期交換学生は鈴木勝彦会員のご令嬢 鈴木璃子さんでした。昨年8月24日に日本をたち、米国バーモント州7870地区Bethel Area RCにお世話になりました。学校では、積極的に学美、サッカーを楽しみ、ホストファミリーとのいくつかの旅行を楽しみ、アメリカ独特の卒業パーティーであるプロムで初めてのお化粧をしてドレスを着ました。7月6日帰国されますのでお迎えにあがります。地区の青少年交換委員会には但野さん、沼田さんが残ります。来年以降 二川家、鯉沼家が希望されていると聞いています。この数年続いた青少年交換の文化を継続していただけたらと思います。

インターアクト、ローターアクトの主な活動報告
2017年

7月30日～8月2日 インターアクト
沖縄研修旅行

8月19日 インターアクト年次大会

9月3日 早川ぶどう園ボランティア

9月24日 交流バーベキュー

10月7日(土)～9日 ライラ研修

12月22日 青少年交換学生を囲むクリスマス会
2018年

2月27日 水城高等学校インターアクトクラブ
卒業生表彰式

3月17日 第30回全国ローターアクト研修会
(ホスト 水戸RAC)

5月27日 第2820地区 地区大会

今年度の特筆すべき成果をあげるとすれば、長期インバウンドのレベッカさんが日本を本当に好きになってくれたこと、インターアクトの年次大会、ローターアクトの全国研修会の成功の三つです。それぞれが未来につながる価値のある活動だったと思います。水戸の青少年奉仕事業は、地区のお手本とされています。それは、クラブの財政と人材が豊かなことに加えて、奉仕精神の正しい継承が行われているからだと思えます。内藤会員が若い頃ローターアクトに参加してそこでの出会いが人生を変えたことが現在の情熱に繋がり、全国研修会の大成功をもたらしました。そこからローターアクトの但野さんや後藤さんのような突出した人材が育って

います。レベッカさんの現在のホストファミリーの鯉沼家のご夫婦ともにロータリーの青少年交換によって自分たちが外国で素晴らしい経験をしたことを思い出し、自分たちが得た感動と同じような気持ちを与えたいと考えて、レベッカさんが毎日を楽しめるように誠心誠意対応されました。レベッカさんは日本に滞在している間に、京都、広島、日光、東京で観光をし、茨城ではそばを打ち、陶芸を体験し、笠間の大相撲を体験し、石州流家元から茶を教わり、歌舞伎をみることができました。日本の子供達でもなかなかできない経験です。こうした素晴らしい経験を積んだ若者が、将来ロータリー精神を現実の活動の中で発揮することは間違いないと思います。

最後に清水パストが5月8日にお話しされた言葉で締めくくります。

「青少年奉仕は国家のため、社会のため、家族のために未来を担う若者たちのための重要な人づくり運動です。また、感動を与えてくれる奉仕活動です。ご苦勞の多い奉仕活動ですが諦めず、見捨てることなく青少年のために長く継続してゆきたいと思えます。」

◇ 国際奉仕委員会

宮田 武範 委員長

皆さんから頂戴いたしました多くの物品やご寄付を賜り無事に現地の子供たちに手渡すことが出来、目的を果たして帰国できました。今年で5年目を迎えたベトナム支援、本年は9月30日に行われました中秋祭に今年度は4名で伺ってまいりました。

我々の本年度の目的は現地支援のほかに、5年目を迎えた支援の在り方についての検証。支援の必要性や今後の関わりあい方は、非常に大きなテーマであります。現地に入り最初に共に活動しております協力団体であるラム会長をはじめとするWWS（現地法人 エースコック社員を中心としたボランティア団体 現在97名）とお会いして昨年末の台風被害にあった際の対応についてなど報告をうけ、さらに今回の訪問先である小学校についての説明をうけました。カンボジアとの国境付近にあり車で7時間と遠方にある貧しい小学校で、ベトナム国内でも有数の貧困地区であると聞き、支援の必要性を感

じ、翌日に中秋祭への参加と支援物資の提供に向かいました。

小学校は、建物こそきれいでしたがそこには上下水道の整備がされておらず、電力の供給もままならない地区の一角にありました。保護者は、地元の唯一の産業である漁業で生計をたてており、生活が貧しい家庭がほとんどであると伺いました。我々も砂押会長からお預かりしたメッセージをお伝えし、皆さんから頂いたご寄付を子供たちに手渡しして参りました。楽しくも素敵な時間を過ごしつつ子供たちの沢山の笑顔とともに中秋祭を無事に終える事が出来ました。

終了後は貧しい地区にもかかわらず沢山の地元のご馳走を振舞って頂き、多くの方々から大変なおもてなしを受けました。

また今回の目的の一つに今後の支援の在り方とお話しましたが、持続可能な支援の在り方として支援団体の充実を図るべきであろうと、水戸RCとWWSの連携役そして協力者と連絡を取りながら考えていました。するとベトナム国内各地で自発的にボランティア活動を行っている

米山学友会の存在を知り今回の活動にご参加頂きました。米山で学んだ方々の80名程度で構成された団体で、帰国後、FBを利用して仲間を募り、定期的に国内のボランティア活動を行っているそうです。

ご主人が大田原RC、奥様が福井南RCで学ばれたご夫婦で、日本に対する感謝と日頃から積極的なボランティア活動を通してベトナムの発展に寄与したいと願っている素晴らしいご夫婦でした。また今回の中秋祭に参加したことで共感いただき、是非仲間にも声をかけ共に活動したいと言うお話も頂きました。

纏めとなりますが、今後このような形で連携の輪が広がっていけば、支援の方法も変わり、地区と共により大きく効果的な支援が可能になるかもしれません。モデルケースとして米山学友会の有志と共に支援を必要としている国への効果的な運動が可能になるかもしれません。今後も国際奉仕委員会としても彼らと継続的に連絡を取り合いながら、次年度につなげてまいりたいと思います。(文書のみ)

例会報告

6月第3例会

司会 関口委員

◇ ベネファクター認証状伝達



砂押会長より、衣笠 勤会員にはベネファクター認証状が手渡されました。

◇ 退会挨拶

足立 修 会員 (OA機器事務用品関連)

本日をもって水戸RCを退会させていただきます。「ついにこの時がやってきました」という気持ちです。

8年間、ご支援、ご理解を頂きありがとうございました。例会場をご使用いただいた関係で



ローターアクト委員を7年間させていただきました。ローターアクト会員が3名しかいない時期もありましたが内藤さん、荻原さん、山口(晃)さん他の方々の努力で人数も増えました。

今年度は全国研修会として500名のローターアクトメンバーをお迎えして盛大に開催することができたクラブになりました。ローターアクトのメンバーと共に成長できる機会を頂きまして大変感謝しております。本当にありがとうございました。

◇ 会長の時間

砂押会長
皆さん、今日はすがすがしい青空です。梅雨

の合間の青い晴天の天気のように、残すところ1回の例会となった私の心は、さわやかな気持ちです。

1年間元気で頑張りました。先程臨時理事会を開き来週最終例会で3名の新会員を迎えます。富士ゼロックス茨城㈱の足立会員が退会されま
す。ローターアクトの例会では会場のご提供、長きにわたりありがとうございました。今年度、どうしても期首の会員数を落としたいのでクラブ初の最終例会入会になると思います。

にこにこBOXだけが目標に達していません。お互いに声を掛け合って目標達成を頂ければと思いますのでよろしくお願いいたします。

◇ 出席報告

沼田委員長

会員数	出席数	欠席数	本日の出席率
111名	69名	42名	67.65%

前週訂正出席率 80.19%

前々週訂正出席率 80.95%

◇ 会員メイクアップ

- 5/29 日本REC2650 関口 泰久
- 6/12 日本REC2650 関口 泰久
- 6/14 水戸東RC 高原 一嘉
- 6/17 地区ローターアクト次年度協議会・次年度研修会 内藤 学
- 6/17 青少年交換委員会 但野 友久
- 6/18 次年度青少年交換委員会
但野 友久、沼田 元良
- 6/19 日本REC2650 関口 泰久

◇ にこにこBOX

谷川副委員長

足立会員……8年間本当にお世話になりました。
幡谷会員……長い事休みまして申し訳ありません。

7月より病院通いが始まります。水戸ジュニアオーケストラに本年もご協力下さい。根本洋一朗君に私の代わりを頼みました。宜しくお願いします。

磯崎会員……今日の卓話よろしくお祈りします。
五條会員……会長幹事さんまもなく終わりですね。

一年間御苦勞様でした。

八文字会員……砂押会長、衣笠幹事、一年間お

疲れ様でした。

小田部会員……砂押会長、一年間お疲れ様でした。

高原(裕)会員……幡谷さん、復活おめでとう。
砂押会員……ニコニコ追い込みに入りました。

来週もあります。よろしくお祈り致します。

田中会員……例会も残り1回となりました。ニコニコもラストスパートです。

片岡会員……今年一年間お世話になりました。

成田(浩)会員……先週コーラス部の練習を楽しみました！

秋山会員……本年度もあと少し。頑張ります。

益子会員……ロータリー財団委員会、一年間お世話になりました。お陰様で目標を達成しました。

照沼会員……青空に感謝。

神尾(圭)会員……大阪北部の早期回復を願って。
成田(誠)会員……足立さんに大変お世話になりました。

藤田(卓)会員……ゴルフ同好会の幹事が終わりました。御協力ありがとうございました。次年度は豊崎一彦さん、宜しくお願いします。

杉江会員……ニコニコ完納出来ました。

石川(学)会員……完納しました。

中村(三)会員……孫がテキサスから一時帰国します。

横須賀(靖)会員……本日、誕生日を迎えました。これからもよろしくお願いいたします。

山口(政)会員……妻の誕生祝ありがとうございます。

本日の合計	22件	150,000円
-------	-----	----------

◇ 幹事報告

衣笠幹事

1. 2018～2019年度インターアクト台湾研修旅行が実施されます。

とき 7月25日(水)～7月28日(土)

3泊4日

参加者 水城高等学校 I A C 顧問教諭
次年度インターアクト委員長、
地区委員

2. ロータリー情報委員会が開催されます。

とき 6月26日(火) 11:00

ところ 三の丸ホテル

議題 新会員予定者のオリエンテーション

ご案内先 会長・幹事・会長エレクト・
副会長・副幹事・
ロータリー情報委員会

3. 日本のロータリー100周年記念ピンバッジ
デザイン募集のご案内及び応募締切日変更の
お知らせ。

求めるデザイン：「日本のロータリー100周年」
を表現したオリジナルのデザイン*必ず100
を入れる。

応募資格：ロータリアン、クラブ、地区

提出物：応募者名、住所、電話番号、
所属地区、クラブ名の明記

応募先：メール

govkai@orange.ocn.ne.jp

：郵送 〒105-0011

港区芝公園2-6-15

黒龍芝公園ビル4階

日本のロータリー100周年

実行委員会（ガバナー会事務局内）

「日本のロータリー100周年記念

ピンバッジデザイン」係

締切日：2018年7月31日(火)

*詳細は、ロータリーの友3月号39ページ
をご覧ください。



水戸ローターアクト卒会式

6月20日に三の丸ホテルにて、水戸RAC
の卒会式が開催されました。5名の会員へ卒業
証書が授与されました。また退会される足立会
員、ローターアクト委員長の山口会員へ、それ
ぞれ感謝状が贈呈されました。



レベッカさんお別れ会

6月20日に三の丸ホテルにて、長期交換派
遣生のレベッカさんのお別れ会が開催されまし
た。砂押会長、衣笠幹事はじめとする水戸RC
メンバー、ホストファミリー、カウンセラーの
磯崎会員などが参加し、レベッカさんとの別れ
を惜しみました。



週報担当 二川 泰久 委員長

例会予告

2018～2019年度

7月 3日 (火)

卓話「新年度就任挨拶」

牧 厚志 会長

二川 泰久 幹事

7月10日 (火)

卓話「新年度委員会活動計画」

高沢 彰 会員組織委員長

内藤 学 クラブ管理運営委員長

白田 礼治 国際奉仕委員長

7月17日 (火)

卓話「私の創作活動とユキネコの世界
～アート展によせて～」

画家 寺門 由紀氏

…… 例会欠席の方は、4日前までに事務局までご連絡下さい。……